

Temperature Oscillation around Lake Suwa Associated with Intense Nocturnal Cooling in Wintertime.

Atsushi OOKUBO*¹, Hitoshi ICHIKAWA*², Tsuyoshi TANAKA*³,
Toshikazu KOUNO*³ and Fumiaki FUJIBE*⁴

*¹ (Corresponding author) Technical Department Climate and Weather Research Division, Tokyo District Meteorological Observatory (Present affiliation : Forecast Division Forecast Department, Japan Meteorological Agency, Chiyoda-ku, Tokyo 100-8122, Japan).

*² Technical Department Climate and Weather Research Division, Tokyo District Meteorological Observatory.

*³ Nagano Local Meteorological Observatory, Nagano.

*⁴ Meteorological Research Institute.

(Received 31 March 2004 ; Accepted 7 December 2004)



第2回量的降水予測と水文に関する国際シンポジウムのご案内

近年のマルチスケール水循環研究の進展に併せて、
標記シンポジウムが下記のように開催されます。

このシンポジウムにおいては、降水量の推定や予測、
また、その結果としての水文への影響などに関する発
表を募集しています。地域、局地スケールに共通する
話題などに着目し、時間スケールとしては、ノウキャ
ストから季節内現象まで幅広く扱います。

以下のようなトピックスを予定していますが、これ
以外のものでも構いません。

- (a) ナウキャスト
- (b) 降水・水文予測のためのデータ同化
- (c) 影響の大きな現象の降水・水文予測における確率
予報
- (d) 降水・水文予測の検証
- (e) 利用者が望む予報と利用者への伝達
- (f) 降水量推定のためのリモートセンシング
- (g) 大気水文結合予測
- (h) 水文における暖候期 vs 寒候期問題
- (i) 降水・水文学量予測における不確実情報の定量化お

よび利用法

要旨投稿や参加登録が可能な web サイトは、下記の
WMO ホームページに作成予定です。

http://www.wmo.int/web/arep/wwrp/wwrp_homepage.shtml

限りはありますが旅費の援助が可能な場合もありま
すので、お問い合わせください。

主 催：世界気象機関 (WMO) および世界天気研究計
画 (WWRP)

日 時：2006年 6月 4～8日

場 所：コロラド大学 (アメリカ合衆国コロラド州ボ
ルダール)

使用言語：英語

要旨締切：2006年 2月 1日 (300語以内)

問い合わせ先：気象庁予報部数値予報課 露木 義

Tel : 03-3212-8341 (ext. 3301)

E-mail : tsuyuki@met.kishou.go.jp